

承認/1991年3月8日

例会日/火曜日・PM6:30

例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号

名古屋マリオットアソシアホテル2202号

TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

会長/小野 雅之

幹事/木下 福郎

会報・雑誌・広報委員長/
朝比美和子



2009-2010

WEEKLY REPORT

2009-2010年 RI会長 ジョン・ケニー

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail info@meinan-rotary.com

第876回

2009年9月8日(火) 晴 第9回

～新世代のための月間～

斉唱 我等の生業
出席 会員70名(出席率算入人数66名)
出席56名 出席率84.85%
前々回補填率96.97%(8月25日分)

ゲスト

西名古屋分区ガバナー補佐 草野 勝彦さん
RI第2760地区副幹事 木下 良夫さん
西名古屋分区ガバナー補佐幹事 川畑 博敬さん
西名古屋分区ガバナー補佐幹事 鬼頭 茂成さん
ビジター 東京銀座 RC 常磐津文字兵衛さん

会長あいさつ

会長 小野 雅之さん

本日はガバナー補佐の草野さん、地区副幹事の木下さん、ガバナー補佐幹事の川畑さん、鬼頭さんをお迎えしております。ニコボックスに多額の御浄財をいただきました。ありがとうございます。心から御礼申し上げます。



先程16時10分から別室にて会長、幹事で懇談させていただきました。草野さんとは初対面ではないので、気安く色々お話をさせていただきました。名南RCが市内で初めて女性会員が誕生したことや、親クラブは東南RCということや、「明るく、楽しく」がクラブ運営の基本であるということなど、色々お話をさせていただきました。17時からはクラブアッセンブリーを行い、各委員会委員長から事業計画を説明していただきました。それに対して草野ガバナー補佐より一つ一つご丁寧にご指導、ご講評いただきまして、本当にありがとうございました。また、木下副幹事からはお褒めの言葉をいただきまして、それを糧に一層がんばりたいと思います。

我々も来年は20周年を迎えます。クラブ自体が少し閉塞感があるということで、それを打破するには会員の増強が今一番求められることではないかと思っております。今年度ももう2ヶ月経ちましたが、まだその成果が上がっておりません。この後ガバナー補佐の草野さんから卓話をいただきますが、疑問等お聞きしたいことがあれば、皆さん忌憚なくご質問していただいて、楽しいロータリー活動をまた進めてい

きたいと思っております。

幹事報告

幹事 木下 福郎さん

1. 海外出張届けが水谷誠さんから出ております。9月8～16日。タイ、商用です。

ニコボックス

- ◆ 過分にご協力いただきました。

西名古屋分区ガバナー補佐	草野 勝彦さん
RI第2760地区副幹事	木下 良夫さん
西名古屋分区ガバナー補佐幹事	川畑 博敬さん
西名古屋分区ガバナー補佐幹事	鬼頭 茂成さん

- ◆ ガバナー補佐草野勝彦様、地区副幹事、ガバナー補佐幹事のご来訪を、名南ロータリークラブ会員一同心から歓迎致します。ロータリー活動の益々の発展を祈念します。

堀田 光江さん	三浦 和人さん	山本 郁矢さん
宮澤 伸光さん	佐々木元彦さん	川村 繁生さん
江村 雅夫さん	柴田 照子さん	鈴木 享さん
中西 芳子さん	伊藤 博昭さん	東山 直史さん
平沼 里子さん	坂田 信子さん	森田敏二三さん
新原 尚さん	有川 英敏さん	山崎 淳さん
犬飼りさ枝さん	白銀 義昭さん	牧野 好弘さん
江上 隆夫さん	加藤 宜之さん	久米 伸治さん
大隅 紀郎さん	林 隆二さん	出田真太郎さん
山本 誠一さん	鈴井 一博さん	白藤 憲雄さん
杉本 勇さん	入谷 直行さん	三島多恵子さん
坂本 晃さん	本多 利郎さん	小山 慎介さん
伊藤 圭一さん	三浦 隆さん	吉木 邦男さん
黒田 康正さん	木村 猛さん	朝比美和子さん
浅井 浩さん	小野 雅之さん	児島 徳和さん
生野 房江さん	川辺 清次さん	杉山 隆秀さん
武藤 正行さん	水野 俊男さん	太田 敦士さん
木下 福郎さん	佐々木 真さん	猪村 美之さん

本日合計 79,000円 累計 514,000円

第878回例会(9月30日)のご案内

ガバナー公式訪問

ガバナー 大澤 輝秀さん

■西名古屋分区 ガバナー補佐 草野 勝彦さん

私は名古屋大須RCに所属しております。青年会議所が終わってすぐ名古屋大須RCができるということで、青年会議所の先輩に誘われて入りました。このクラブも3分の1くらいの方がチャーターメンバーだと言われていますが、私も1985年大須RCができたときにメンバーになっていますので、チャーターメンバーでございます。大須RCの場合は入会順に番号が振ってあります。私は入ったときは11番目でしたが、今は3番目になりました。非常に古いのですが、ロータリー精神の真髄と言いますか、ロータリーのことを充分理解していないから勉強して来いということで、今回ガバナー補佐に推薦をされて引き受けることになってしまいました。私は弁護士をやっています。法廷で尋問するのは好きですが、このような場所で話すのは苦手なので、お聞き苦しい点があるかと思いますが、お許しくださいと思います。



ガバナー補佐の仕事というのは、文字通りガバナーを補佐する仕事です。ガバナーひとりで2760地区82クラブを管理するのは大変ですので、その補佐をするというのが私の役目です。そして、ガバナーと各クラブとの連絡役でもありますので、ガバナーの意思、または名古屋名南RCの意思を遺漏なくお伝えするように努力したいと思います。今日も会長、幹事懇談会の中で、クラブ計画書を出す時期が早すぎるということを言われました。やはりガバナー事務所へ出す時間が短いとなかなか書類が作成できないということがあるということで、これはもう少し時間を延ばすべきではないかと思いましたが、ぜひこのことについてはガバナーにお伝えしておきたいと思います。また、ガバナーは国際ロータリーの役員ですが、ガバナー補佐は役員ではありません。

名古屋名南RCは1991年に創立された19年目のクラブで、設立としては若々しいクラブではないかと思えます。名古屋では栄RCについて2番目の夜間例会のクラブで、特に西名古屋分区の中でも女性会員が多いという風にお見受けしました。たくさんみえた方が華やかでいいと思います。また、7月に一度訪問した時に、皆さんがビールを飲んでいるのに驚きましたが、非常に和やかになるのでいいのではと思います。来年はぜひ楽しい20周年を迎えられるように益々のご発展とご活躍を祈念しております。

大澤ガバナーについては、皆さんも地区便覧でどういふ人柄かというのは知っておみえになるかもしれませんが、大澤さんは、RIの会長のテーマの伝達役がガバナーなんだというお考えでして、地区方針を出す必要はないというお考えです。今年度の国際ロータリーの会長はジョン・ケニーさんです。イングランドの方で1970年にRCに入会されました。職業は弁護士で、地元大学の法学部長をされたり、裁判官や公証人をされた方です。ケニー会長は今年のテーマに、「ロータリーの未来はあなたの手に」と提唱されて、「ロータリーをロータリアンに返したい」と主張されています。すなわち「ロータリーの発展は個々のロータリアンの奉仕に委ねられ

ており、私たち一人一人の行動にかかっている」という風に言明されています。「ロータリーの未来はアメリカ イリノイ州 エバーストンのロータリーホームで決められるのではなく、個々のロータリークラブによって方向付けを行ってほしい」と言っておられます。ロータリーの進路を決めるのは私たちの日頃の行動であり、ロータリーの未来は個々のロータリアンと各クラブが鍵を握っているということになると思います。地区便覧にこのことは記載されていることで、皆さんご覧になっておられると思います。私たち一人一人が親睦・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕等を一生懸命することが「ロータリーの未来はあなたの手の手に」というテーマの実現になるわけです。皆さんと一緒にこのテーマに向かって頑張りたいと思います。

ケニー会長は、今年度の強調事項として、ポリオの撲滅・水の衛生・保健と飢餓・識字率の向上の4項目を挙げておられます。中でも水については、「水は人間にとって第一に必要なものです。石油が無くてもなんとか生き延びられるかもしれませんが、水無しに生きることはできません。私たちは綺麗な水の確保とその安全性を確かめる必要があります」という風に強調されております。私たち日本人は飲むことのできる水で風呂に入ったり、食器を洗ったり、トイレに使ったりしており、生活の全てに水道水を利用しております。したがって私たちは水の大切さを切実に感じたことはありませんが、「石油より水が大切だ」という話は非常に解りやすいと思います。この水の問題を西名古屋分区の今年度のIMのテーマにしたいと思っております。

今年度のガバナー大澤輝秀について詳しくお話をさせていただきます。豊川RCに所属されております。年齢は71歳、小柄で頭は丸刈りです。とてもフランクな方で、職業はOSGという株式会社の会長です。OSGという会社は工具の製造と販売をしている会社で、世界的な企業です。また、豊川商工会議所会頭をされており、さらに、地区のプロバスケットボールチーム、フェニックスのオーナー的な存在の方であります。大澤さんは simple is best が口癖でございまして、私はこれを今年度の目標の一つにしております。

ロータリーの基盤は職業奉仕であります。このことについてはRIのケニー会長も大澤ガバナーも強調されております。従って私たちも職業奉仕について勉強する必要があると思います。先ほどお話を伺いますと、職業奉仕については職業奉仕委員長が、職業奉仕月間に卓話をされるということですが、少し職業奉仕についてお話したいと思います。私は職業奉仕を通じて、ロータリアンが倫理観を強め、ロータリーの価値を高める必要があると思います。職業奉仕というのは、ロータリーと他の社会奉仕団体の違いを明確に区別できる特徴だと思います。職業奉仕とは我々がその職業において、または職業を通して、他人に幸せをもたらすことであり、他人に奉仕することです。ロータリアンとしてはあらゆる有用な職業を認め、自分の職業を律して道德的水準と、品位を高めることに努めるということ。このことについてはロータリーの綱領にも明記されております。このことは職業倫理の確立に繋がっていると

思います。

社内で期限切れの牛乳は使用しないという規定があったのにその牛乳を使ってしまった不二家事件。牛肉ではなく他のものを使っているのに牛肉を使っていると嘘を言ったミートホープ事件。冷凍していたのに生だと偽った赤福事件。日教組の大会にホテルの使用を一旦は了承したものの、右翼問題を心配して拒否をし、さらに裁判所の仮処分で仮に使わせるという命令にも従わなかったプリンスホテル事件。これらの事件をみていくと、職業倫理が徹底しておれば防げたのではないかと思います。ロータリアンで、且つ職業奉仕の精神を理解しておればこのような事件は起きなかったのではないかと確信しております。

世情ではこの頃、法律だけ守っていればいいのではなく、道徳的なことや倫理的なことも要求されるようになりました。この点は職業奉仕によく似てゐるなと思います。ところで、江戸時代でも商売には法令と倫理を守ることが大切であると言われていました。心学者石田梅岩の『都鄙問答』という本の中で「法を守り自分の身を慎みなさい。商人といえども商人としての心得と道徳心をしっかり持たなければ、同じ金銀を儲けながら世間に許されぬ金儲けをすることになりがちである。その結果いつかは破綻を来たし、子孫も耐える道を歩むことになる。本当に子孫を愛しているのであれば、法・道徳・道理に従って商人道が栄えるように努めるべきである」と書かれています。いつの世も倫理ということが強調されるのは人の弱さでしょうか。あるいは人の性でしょうか。

会員増強は国際ロータリーとしても喫緊の課題であります。小山さんが地区会員増強委員長であるということもありますが、大澤ガバナーも強調されていることです。今年の国際協議会でも取り上げられました。この席で将来を担う若い人たちに入会を働きかけようと次のような発言がありました。「どこにでも新しいロータリアンとなる可能性を秘めた人がいる。自分とは異なる人、クラブの他の会員とは異なる人にまで声をかけてこそ、人脈と才能の幅が広がり充実したクラブになる。」こう言っております。つまりこれまでの会員とは違うタイプの会員を入会させることによりクラブの繋がりや、可能性を広げるとのことだと思います。世界中のロータリアンの会員は今年の3月末現在で200ヶ国以上、クラブ数は33234、121万人が所属しております。このうち日本では7月現在、2309クラブ、94720人です。日本の場合には会員数が最盛期に比べて3割ほど減っております。これは日本経済が縮小しているためかも知れませんが、次のような問題点があるのではないかと思います。一つにはロータリーの今日的意義が分からないこと。二つにはロータリーの世間的評価が得られないこと。三つには、ポリオを知らないなど奉仕の志を醸し出されないということではないか、こう書かれております。これらをどう解決すればいいか。今年のテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の手に」を噛み締めていただき、会員増強について皆さんが実行に移していただきたいと思っております。

ガバナーからのお願いです。地区大会のご案内ですが、豊橋で11月7・8・9日に開催されます。9日に

は久しぶりにゴルフがありますので、ぜひご参加ください。また、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会があります。これにもぜひご出席ください。地区副幹事の木下さんのお嬢さんも出演されます。

私からのお願いですが、IMについて少しお話をします。IMとは intercity meeting の略で、近隣の都市の各クラブが集まって、親睦や情報交換などの目的で行われる会合で、簡単に言えば、分区内でのロータリーの問題を会員同士で協議しあい、親睦を図ろうというものです。そこで今年度はケニー会長が強調した水の衛生について本格的に取り組む為、今回のIMではロータリー財団の未来の夢計画に基づきグローバル補助金を活用し、分区で共同して活動できないかと提案したいと思っております。皆さんのお手元のリーフレット「今地球の水が危ない」でコップ10パートナーシップ事業というのに認定を受けました。どういう内容にしようか鋭意努力をしておりますので、皆さんもこういう風にしたらというお知恵がありましたら拝借したいと思います。プログラムを見ていただきますと、非常にシンプルになっておりまして、特別出席者の挨拶や出席クラブの案内など、形式的なことは省くつもりでやっております。このIMについてはIM実行委員会の方が後日参りますので、ぜひIMにご出席いただきたいと思っております。2月18日(木)に名古屋東急ホテルで開催します。よろしくお願ひしたいと思っております。